大会における「撮影（写真・動画等）制限」について　（検印　　）

競技者が安心して協議に集中できる環境づくりと、競技者の人権保護の観点から、競技場エリアでの巡回・警備を強化し、撮影が可能な人・撮影制限等を設けました。保護者の皆様、大会関係者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

＊競技会中に下記に該当するか確認する場合があります。ご協力ください。

（1）大会運営本部より許可された報道関係者・調査研究者・事務局等（要申請）・・ビブス、審判証等着用

（2）大会出場の学校、実業団、チームの関係者、保護者、家族等・・・TIC へ申し出る

＊撮影方法等・・・禁止区域が設けられている場合はそれに従ってください。

（1）上記（1）に該当する人が撮影する場合の詳細は、大会本部（報道係）にて確認してください。

（2）上記（2）に該当する人の撮影は、観客席（スタンド）からすることとし、次の撮影制限等を遵守願います。

①トラック種目のスタート時、準備動作中・・・前方、後方は撮影不可

②走高跳・・・正面（クリアランス動作）からの撮影は不可

③砲丸投・・・競技者正面からの撮影は不可

④棒高跳、走幅跳、三段跳・・・マット及び砲場後方は撮影不可

（3）フラッシュ撮影や赤外線撮影装置での撮影、及びドローン撮影は禁止

（4）スタート時は静寂を保つためシャッター音が鳴らぬようご注意を。

（5）三脚や自撮り棒を使用しての撮影は、他の観客の迷惑になる場合があるのでご遠慮ください。

（6）競技と無関係の目的で撮影、身体の一部をアップした撮影、透過撮影、その他の迷惑行為はおやめください。

（7）競技場内で撮影した全ての画像・動画は、大会運営本部に確認させていただく場合があります。

（8）撮影した画像・動画の販売及び営利目的の利用は禁止します。（無断アップロードもおやめください。）